

平成 19 年度第 1 回京都府臨床検査技師会研究班会計合同学術会議

日 時 : 平成 19 年 7 月 31 日 (火) 18:30~20:30

場 所 : 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室

議 長 : 荻野和大

出席班長・会計 : 川辺、江口、林久志、四方、吉岡、山田、佐伯、相田、菱田、増田
庄司、中西、加藤、林美知子、小寺

出席理事 : 湯浅、白波瀬、江見、荻野、小澤、白井、丹羽、林孝俊

出席事務局員 : 山方

1. 【会長挨拶】 湯浅 京臨技会長

2. 【京臨技仮会員制度について】 小澤 総務部長

京臨技仮会員証の見本を提示、裏面には自署がある。

仮会員証の申請は研修会当日も受け付ける。

会員証不携帯届の変更 (仮会員証申請中を追加)。新不携帯届を kamt に添付する。

3. 【JAMTIS および生涯教育制度変更について】 林孝俊 学術副部長

生涯教育制度の変更点は分類が、基礎と専門の 2 分類で修了までの履修点数取得期間が 3 年から 5 年となり、基礎 60 点、専門 140 点の 200 点以上で修了となる。

学術研修会の企画申請と研修会終了後の研修会報告の流れについて説明。

企画申請書の更新 (ver 3.3 を使用)

変更点はカリキュラム (基礎、専門)、収入合計と支出合計を一致。

4. 【会計業務の変更について】 丹羽 会計担当理事

月単位で行っていた会計報告を、1 行事単位で行う報告は、専用の請求書・領収書添付シート利用し、裏面に領収書などを添付する。

月単位で行っていた参加費などの返金などは、行わず年度末に残金を返金する。

各研究班会計が行っていた出能簿は本部会計が行う。

これに伴い、会計業務内規の変更を行う。

8 月から実施する。8 月中に 7 月までの会計報告を従来通りに行い、本部会計に報告する。

5. 【編集委員会報告】 白波瀬 京臨技副会長

研究班活動を広報するために各研究班に投稿協力の依頼 (奇数月発行)

6. 【学術部長挨拶】 荻野 学術部長